

6月定例会
(6月12日～7月6日)

待機児童解消へ

～認定こども園等を整備するための補正予算を可決～

平成30年6月定例会は、6月12日から7月6日まで開会し、初日から3日目にかけて個人質問を行い、市政全般についてたどりました。平成30年度八尾市一般会計第3号補正予算案や八尾市立幼稚園保育料等に関する条例の一部を改正する議案などが提出され、それぞれ所管の常任委員会で審査しました。また、市民から提出された2件の請願は文教常任委員会で審査しました。最終本会議では人権擁護委員候補者推薦の人事議案や意見書案を追加上程し、全ての議案を可決しました。

→個人質問は4ページ以降、議決結果については11ページを参照

可決した 主な議案

平成30年6月定例会では9件の市長提出議案を可決しました。
その中から市議会が注目した内容をご紹介します。

補正予算を可決 3カ所 190名分の保育所整備

待機児童の解消のため保育所整備に対する補助として、認定こども園等施設整備費補助金を増額する予算を可決しました。



八尾市立幼稚園保育料等の一部を引き下げ

年収360万円未満相当の世帯の階層に属する1号認定の子どもに係る利用者負担上限額（国基準）が月額14,100円から10,100円に引き下げられたことに伴い、同階層における本市の保育料を月額8,200円から7,100円に引き下げる条例改正案を可決しました。

中小企業の設備投資に係る固定資産税がゼロに

中小企業の設備投資促進に向けて、国の法律や市の計画に基づき認定を受けた中小企業の設備投資に係る固定資産税を3年間ゼロにするなどの条例改正案を可決しました。



